

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

下水道維持課

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	② 改築情報などのデータベース化の検討
------	---------------	------	-----------------------------	----	---------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。							
どんな問題を解決するか【施策】	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	竣工図、排水設備確認申請書、管内調査の各種情報を基に公共下水道台帳システムのデータ更新を行います。							
期間	平成31年4月		～	令和2年3月				
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	17,477	17,477	0	16,706	16,706	0	96%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	13,167	13,167		12,397	12,397		94%
	賃借料	4,310	4,310		4,309	4,309		100%
	その他	0			0			
人件費	790	790		790	790		100%	
どういふ成果を達成するか【成果指標】	公共下水道台帳システムで管理する情報の正確性が向上され、管渠の維持管理に反映できる下水道台帳が作成できた状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容					
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	平成30年度に施工した各種工事の竣工図や延長等のデータを整理、分類し施工業者に発注した。					
63点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	下水道台帳システムへの入力について、中間確認等行いながら、完了させる。					
	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費 予算執行率	16,706千円 96%	事業進捗度	自己評価 評価者結果	B 予定通りの成果を上げた B 予定通りの成果を上げた	
終了時評価	どういふ成果を達成したか【達成状況】	平成30年度施工の工事に係る各種情報のデータ更新を完了した。					
63点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	委託業務については予定通りの成果を上げることができたが、今後は台帳の精度を更に高めるため、窓口や現場立ち合い等の情報もデータに反映できるように整理を行っていく。					

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						4	4	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						4	4	
中間	16	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						4	4
終了	16	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						4	4
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						2	2	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						4	4	
中間	12	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						2	2
終了	12	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						4	4
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						4	4	
	合目的性	水道利用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						2	2	
中間	14	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						4	4
終了	14	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						4	4
予算	利益	水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						2	2	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						2	2	
中間	10	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						2	2
終了	10	成果	成果指標を上まわっていますか？						4	4
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						3	3	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						2	2	
中間	11	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						4	4
終了	11	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						2	2

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	平成30年度施工の工事に係る各種情報のデータ更新を完了した。	B
効率性	B	更新作業を委託化することにより、専門業者が行うことで効率的に実施できた。	B
有効性	B	下水道施設の維持管理を効率的に行うためには、有効な作業である。	B
説明責任	B	窓口で台帳を閲覧の際には更新サイクルや表記の諸注意について説明を行っている。	B
組織学習	B	マッピングシートの操作方法や意味、情報の記述内容については新規配属職員へ指導を行っている。	B
総合評価	B	データ整備を着実に進め、施設の適切かつ効率的な維持管理に活用していく。	B

次年度方針
現状維持で継続